

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年4月25日(2013.4.25)

【公開番号】特開2012-50138(P2012-50138A)

【公開日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2012-010

【出願番号】特願2011-251567(P2011-251567)

【国際特許分類】

H 04 L 9/34 (2006.01)

H 04 L 9/08 (2006.01)

H 04 L 9/32 (2006.01)

【F I】

H 04 L 9/00 6 8 1

H 04 L 9/00 6 0 1 C

H 04 L 9/00 6 7 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月7日(2013.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メッセージを送信する方法であって、

迂回パラメータが既に設定されていることを決定することと、

メッセージを送信することであって、前記メッセージは、ヘッダーにおいて示されるセキュリティレベルを含む、ことと  
を含む、方法。

【請求項2】

前記メッセージは、複数のフレームを含み、各フレームは、フレーム単位に、ヘッダーとデータと複数のセキュリティ機能とを有する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

複数の迂回パラメータをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記迂回パラメータのすべては、偽または真のうちの一方に設定される、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記セキュリティレベルは、フレームに基づいて決定される、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記セキュリティレベルは、フレームタイプに基づいて決定される、請求項1に記載の方法。